

第115期 報 告 書

平成23年4月1日～平成24年3月31日



結

新東工業株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第115期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）のご報告を申し上げます。

当期は、欧州経済の先行き不安や中国の成長率鈍化による景気の減速懸念がありましたが、成長著しい新興国や回復の兆しが見える米国経済が牽引して、総じて設備投資意欲の改善基調が持続いたしました。国内経済は、東日本大震災やタイの洪水によって一時的な内需の急減があったものの、迅速な復旧や年度末の円高修正などで生産や消費の持ち直しの動きが継続いたしました。

当社グループの事業環境は、中国、メキシコなど新興国で自動車関連を中心とした新規の設備投資や投射材等の海外需要によって下支えされるとともに、アフターマーケットであるメンテナンス部品や投射材が堅調に推移いたしました。

こうした情勢下、当期の受注高は84,347百万円（前期比13.4%増）、売上高は83,073百万円（同11.6%増）、受注残高は26,972百万円（同5.0%増）となりました。

損益面につきましては、增收効果により、営業利益は4,962百万円（同18.0%増）となり、経常利益は5,620百万円（同30.6%増）となりました。当期純利益は、2,843百万円（同22.8%増）を計上いたしました。

利益配当金につきましては、期末配当金を1株当たり6円とし、すでにお支払い済みの中間配当金1株当たり6円と合わせて、年間配当金を前期と同様の1株当たり12円とさせていただきました。

CONTENTS

株主の皆様へ	1
連結業績の推移	3
グローバル展開	4
トピックス	5
新中期経営計画について	7
連結事業別業績	9
連結財務諸表	11
会社の概要	13
株主メモ	14

経営理念 Heart

Human Enrichment & Achievement through Reliable Technology

信頼される技術を通じて、人間としての豊かさと成果を。

当社グループの事業環境は、自動車関連業界等の設備投資が国内から新興国へシフトする動きが継続する一方、メンテナンス部品や投射材等のアフターマーケット需要が見込まれます。海外では、アジアを中心とした新興国で設備需要が期待されるとともに、ブラジル及び中国においては、新工場による供給能力拡大によって、投射材等のお客様数及びシェアのアップが図られます。

こうした状況の中、国内では、お客様個々のニーズにあった提案営業と新規開拓を行い、海外では、「アジアが主戦場」と位置づけ、地域別・業界別トップ10をターゲットに、アフターサービスをきめ細かく行うとともに、日本での高品質を確保し、かつ現地で価格競争力を持った鋳造装置、表面処理装置を積極投入いたします。加えて、新規分野である北米市場でのシェールガス採掘向けサンドコーティング設備及び買収した航空機部品等の表面処理受託加工事業の伸長にも注力して、売上、収益の向上に努めてまいります。

併せて、既存の技能安全研修センター、ショールームに加え、新たに開設した商品体感センターを拡充して、豊川製作所をグローバルに情報発信できる見せるマザー工場として、進化させてまいります。

これからも皆様のご期待に沿うべく全力を傾けてまいりますので、このうえとも倍旧のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

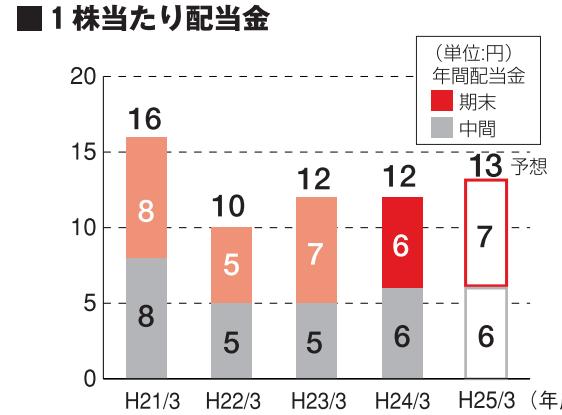
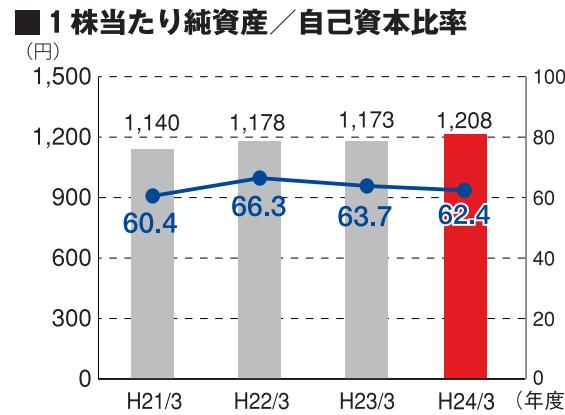
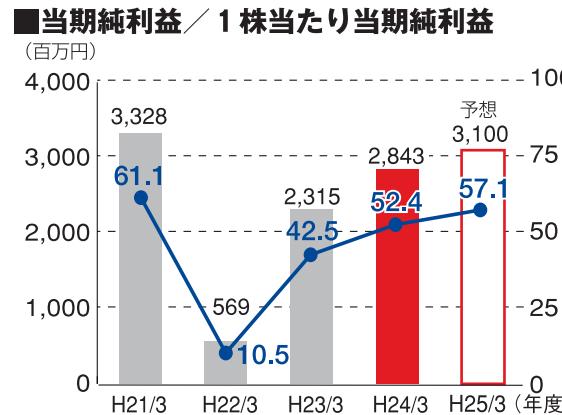
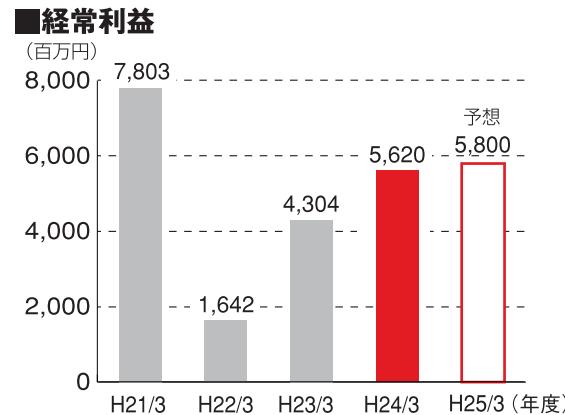
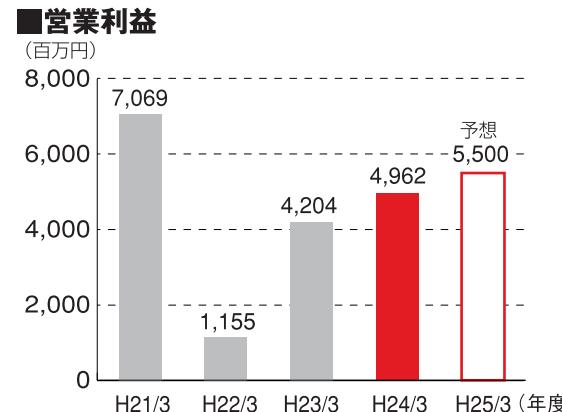
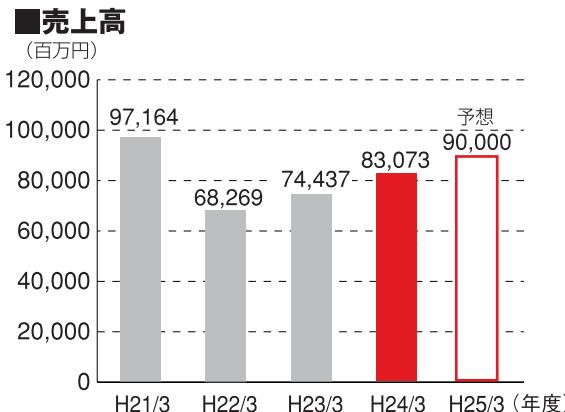
平成24年6月



取締役社長

永井淳

連結業績の推移



グローバル展開

■海外の主な製造・販売拠点

—10ヶ国20拠点—



■海外売上高の推移

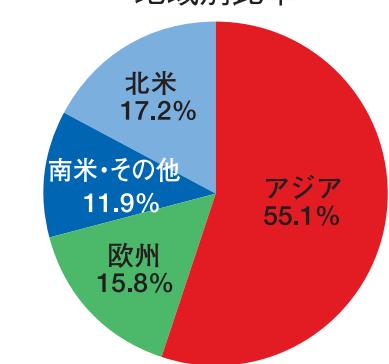
北米市場



アジア市場

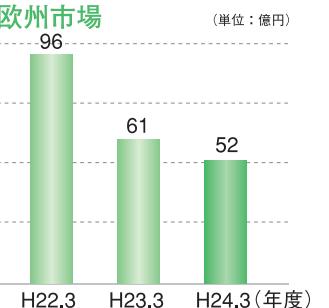


地域別比率



海外売上高335億円
(全売上高830億円のうち40.4%)

うち BRICs
46.4%
155億円



南米・その他市場



トピックス

TOPIC 1 鋳造機械展「GIFA2011」に出展

ドイツ国デュッセルドルフ市において、4年に1度の世界最大規模の鋳造機械展「GIFA2011」が昨年7月に開催され、当社も"One Global Sinto"を象徴する新ブランドデザインでブースを一新してACE型造形機を出展しました。入場者は79,000名と、世界最大の鋳造展にふさわしく、当社ブースも連日大盛況でした。特に新興国として成長著しいインドからの訪問者が多く、インドの需要拡大が期待されます。



「GIFA2011」にて



タイ拠点正面玄関浸水時の状況

TOPIC 2 タイ国の洪水

昨年10月に発生したタイ国の大洪水では、タイ国の2拠点の工場、事務所、社員および多くのお客様が水害に見舞われました。

災害対策本部を日本で立ち上げ、現地とともに復旧協力の体制を取ったことで、本年3月には完全復旧し、洪水による業績への大きな影響はございませんでした。

タイ国で事業活動する当社グループ会社はもとより、タイ国の人々への復旧のため、金銭的、物的、人的な支援を進めました。

TOPIC 3 ナショナル ピーニング社買収

当社の連結子会社である、シントー アメリカ社(米国)が昨年12月にナショナル ピーニング社(米国)の全ての株式を取得し、子会社化(当社の孫会社化)いたしました。

今後、ナショナルピーニング社の持つピーニング処理の受託加工事業における高い評価を生かし、北米市場における表面処理事業の基盤構築を進めてまいります。



ナショナル ピーニング インコーポレーテッド社

TOPIC 4 シントー ブラジル プロドウツ社 新工場開業

本年2月、ブラジル拠点、シントー ブラジル プロドウツ社で建設を進めていた新ショット工場が、サンパウロ州アチバイヤ市に開業しました。新工場は高効率と環境保全を両立させた世界最新鋭の工場であり、同拠点の投射材生産能力は飛躍的に高まりました。目覚しい経済成長を遂げ、引き続き市場の拡大が続くブラジルでのお客様数とシェアのアップを図ってまいります。



シントー・ブラジル・プロドウツ社新工場

TOPIC 5 青島新東機械有限公司 新工場開業

本年3月に主に鋳造装置、表面処理装置の中国拠点の一つである青島新東機械有限公司が、生産拡大のため、膠州市九龍鎮に移転いたしました。新工場は従来の約4倍の敷地面積を持ち、中国における最重要拠点にふさわしい工場に生まれ変わりました。工場移転にあわせ、派出所の寄贈や、小学校への視聴覚室設置等、地域貢献活動にも取り組んでいます。今後も地域の皆様と共に事業運営を進めてまいります。



青島新東機械有限公司新工場

TOPIC 6 商品体感センターオープン

本年4月、豊川製作所内に、新東の技術基準、安全・環境対応、保守メンテナンス対応等を具現化し、見て確認、触って納得していただける商品を展示した商品体感センターをオープンしました。

センター内の全ての展示設備をお客様の手で操作することができ、当社製品の日常点検、安全配慮を実際に体感いただくことができます。今後も、引き続きセンター内の拡充に取り組み、豊川製作所をグローバルに情報発信できる見せるマザー工場へ進化させてまいります。



商品体感センター

新中期経営計画について

新中期経営計画 "GCS5 -Let's Go Team Sinto-"(2012.4~2015.3) では、
「お客様志向」を重視し、お客様数の右肩上がりを常に目指します。

当社グループは、Heart(信頼される技術を通して人間としての豊かさと成果を)を経営理念として掲げ、
グローバルに関係する全ての人との絆を深め、一緒になって新しい提案、新しい解決策を提供し続けることを
目指します。

こうした基本方針のもと、グローバル市場において持続的な成長と発展を図り、連結企業価値の向上及び
株主価値重視の姿勢を堅持してまいります。

SINTO WAY

経営方針

経営理念 Heart Human Enrichment & Achievement through Reliable Technology
信頼される技術を通して人間としての豊かさと成果を

新東の使命 (Mission Statement)

モノづくりの新たな価値を創造し、
世界のお客様と「Heart」を分かち合う



社是 (行動指針)

1. 我々は、常に堅実にして進取的な態度で事にあたろう
2. 我々は、常に相互の信頼を深め果断実行を旨としよう
3. 我々は、常に至誠をもって社会に奉仕しよう

New Harmony > New Solutions™

「技術の差別化」と「信頼のサポート」により、
関係する全ての人との絆を深め、新しい提案、新しい解決策を提供し続けます。

長期ビジョン

- 1. 物づくりの誇りと自信を共有するグローバル企業集団
- 2. 生きがい、働きがいを共有する人間集団



G → Global

C → Customer

S → Satisfaction

5 → 新規のお客様数 5%増
お客様カバー率 5ポイント増

事業活動を通じて、世界のお客様満足を追求する

【新東工業グループ共通の方針】

I グローバル競争力のあるモノづくりによる販売拡大

グローバルで認められる技術レベルを目指すとともに、ローカルのメーカーと競合できる
コスト競争力を高める。

II アフターサービス強化によるお客様との関係づくりと収益拡大

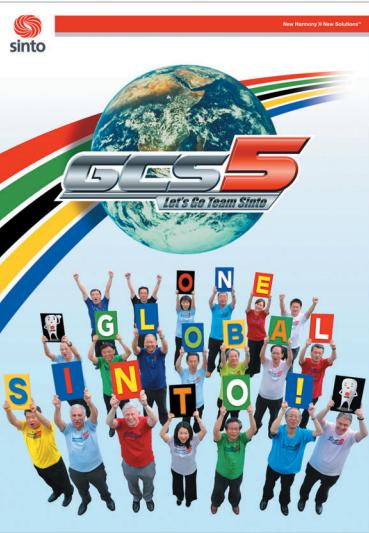
グローバル拠点で共通部品のストック化を推し進めるとともに、部品の現地調達化を加速。

III お客様サポート力を高めるスキルアップのグローバル展開

当社グループ全技能者に共通の評価制度を導入して、納入した設備の点検・調整ができる人材
作りを目指す。

IV グローバル対応ITシステムの構築によるコスト削減とスピードアップ

基幹システムの再構築を通じて、決算業務の早期化や業務の効率化を推進。

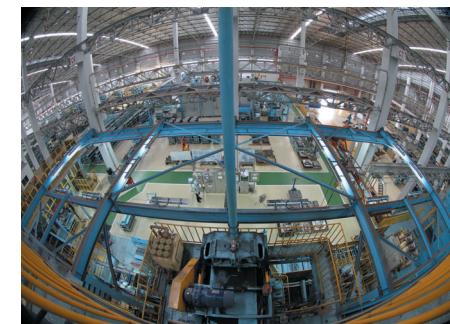
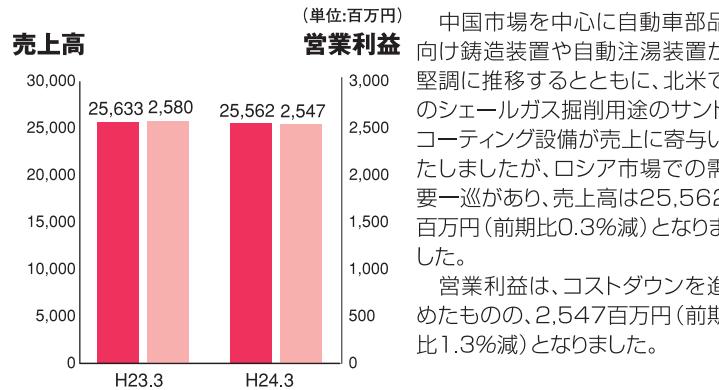


連結事業別業績

■事業内容

当社グループは、当社および子会社40社、関連会社5社で構成され、シェールガス掘削用途のサンドコーティング設備を含めた鋳造、表面処理装置、投射材・研磨材、環境、搬送およびメカトロ関連等特機の設備装置の製造・販売を主な内容として、グローバルに事業活動を展開しています。

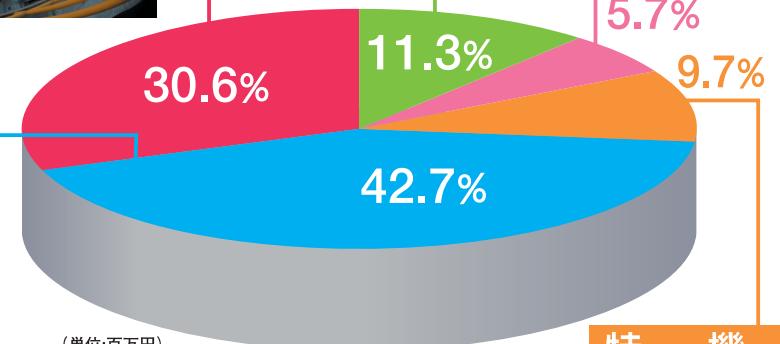
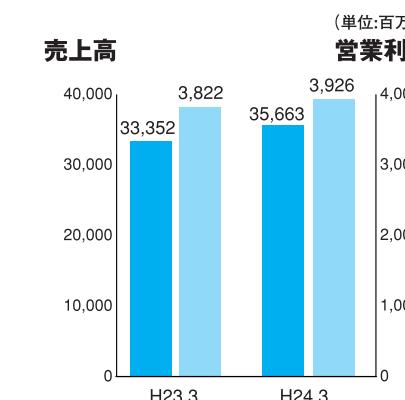
鋳造事業



表面処理事業

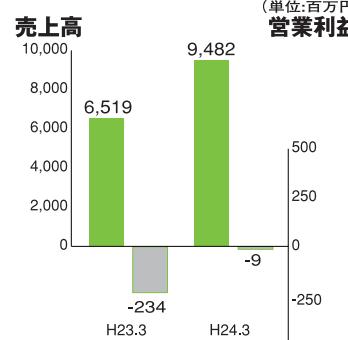
自動車部品向けショットピーニングマシンの需要増加に加え、造船業界向けの大型表面処理ラインが貢献して、売上が伸長いたしました。また、装置に使用する投射材も順調に推移して、分野全体の売上高は、35,663百万円(前期比6.9%増)となりました。

営業利益は、表面処理装置の增收効果と原価低減が奏功して、3,926百万円(前期比2.7%増)となりました。



環境事業

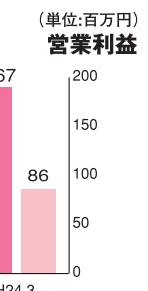
売上高



搬送事業

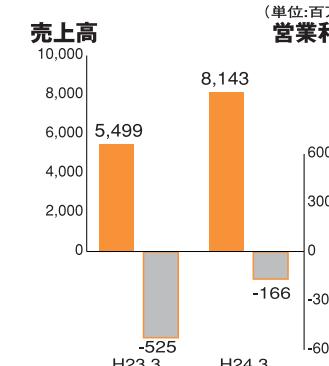
福祉・医療向けのリフトの売上が好調に推移するとともに、自動車部品向けコンベヤの大型需要が寄与して、売上高は4,767百万円(前期比27.1%増)となりました。

営業利益は、売上の回復により、86百万円(前期比1125.3%増)となりました。



特機事業

売上高



連結財務諸表

連結貸借対照表

科目	当期 平成24年3月31日現在	前期 平成23年3月31日現在
資産の部		
流動資産	62,005	61,075
現金及び預金	14,922	19,500
受取手形及び売掛金	31,481	24,299
有価証券	4,875	7,220
製品	1,825	1,453
仕掛品	3,731	4,004
原材料及び貯蔵品	2,811	2,393
繰延税金資産	1,199	1,376
その他	1,474	1,047
貸倒引当金	△316	△219
固定資産	43,072	38,954
有形固定資産	20,099	17,771
建物及び構築物	7,510	6,846
機械装置及び運搬具	3,723	3,516
土地	5,163	5,297
その他	3,702	2,111
無形固定資産	2,126	1,109
投資その他の資産	20,846	20,073
投資有価証券	16,586	16,577
繰延税金資産	351	612
その他	3,939	3,007
貸倒引当金	△31	△124
資産合計	105,077	100,029

単位：百万円（未満切捨）

科目	当期 平成24年3月31日現在	前期 平成23年3月31日現在
負債の部		
流動負債	30,474	24,885
支払手形及び買掛金	14,722	13,794
短期借入金	2,750	2,292
1年内償還予定の社債	2,632	66
前受金	3,115	2,421
賞与引当金	1,661	1,485
その他	5,591	4,824
固定負債	7,217	9,761
社債	431	3,063
長期借入金	1,365	1,179
繰延税金負債	1,853	1,767
退職給付引当金	2,519	2,683
その他	1,048	1,067
負債合計	37,692	34,647
純資産の部		
株主資本	66,296	64,160
資本金	5,752	5,752
資本剰余金	6,269	6,269
利益剰余金	55,580	53,443
自己株式	△1,305	△1,304
その他の包括利益累計額	△684	△429
その他有価証券評価差額金	2,586	2,082
繰延ヘッジ損益	—	4
為替換算調整勘定	△3,271	△2,516
少数株主持分	1,772	1,651
純資産合計	67,385	65,382
負債・純資産合計	105,077	100,029

連結損益計算書

単位：百万円（未満切捨）

科目	当期 平成23年4月1日～ 平成24年3月31日	前期 平成22年4月1日～ 平成23年3月31日
売上高	83,073	74,437
売上原価	59,148	52,470
販売費及び一般管理費	18,963	17,761
営業利益	4,962	4,204
営業外収益	1,111	827
受取利息及び配当金	432	429
その他	679	398
営業外費用	453	728
支払利息	106	93
その他	347	635
経常利益	5,620	4,304
特別利益	23	26
特別損失	289	352
税金等調整前当期純利益	5,354	3,978
法人税、住民税及び事業税	1,590	1,108
法人税等調整額	701	297
少数株主損益調整前当期純利益	3,061	2,573
少数株主利益	218	258
当期純利益	2,843	2,315

キャッシュ・フローの状況

当連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動による減少21百万円、投資活動による減少7,008百万円、財務活動による減少292百万円等によって、資金の当期末残高は、前期末に比べ7,833百万円減少し、16,744百万円となりました。

連結株主資本等変動計算書

単位：百万円（未満切捨）

当期 平成23年4月1日～平成24年3月31日	株主資本					その他の 包括利益 累計額合計	少数株主 持分	純資產 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
平成23年4月1日残高	5,752	6,269	53,443	△1,304	64,160	△429	1,651	65,382
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当						△705	△705	
当期純利益						2,843	2,843	
自己株式の取得						△1	△1	
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純額）								△254
連結会計年度中の変動額合計	—	—	2,137	△1	2,136	△254	121	2,002
平成24年3月31日残高	5,752	6,269	55,580	△1,305	66,296	△684	1,772	67,385

連結包括利益計算書

単位：百万円（未満切捨）

科目	当期 平成23年4月1日～ 平成24年3月31日	前期 平成22年4月1日～ 平成23年3月31日
少数株主損益調整前当期純利益	3,061	2,573
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	503	△1,068
繰延ヘッジ損益	△4	4
為替換算調整勘定	△718	△1,000
持分法適用会社に対する持分相当額	△91	△76
その他の包括利益合計	△310	△2,140
包括利益	2,750	433
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	2,588	210
少数株主に係る包括利益	162	222

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円（未満切捨）

科目	当期 平成23年4月1日～ 平成24年3月31日	前期 平成22年4月1日～ 平成23年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△21	8,351
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,008	△5,478
財務活動によるキャッシュ・フロー	△292	632
現金及び現金同等物に係る換算差額	△511	△709
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△7,833	2,796
現金及び現金同等物の期首残高	24,578	21,781
現金及び現金同等物の期末残高	16,744	24,578

会社の概要

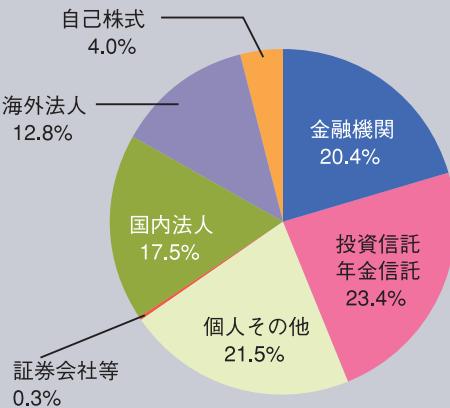
■ 商号	新東工業株式会社 (英文名: Sintokogio, Ltd.)
■ 本店所在地	名古屋市中村区名駅三丁目28番12号 (大名古屋ビル7階)
■ 設立年月日	昭和9年10月2日
■ 資本金	57億5,222万4,825円
■ 従業員	1,653人〔連結3,733人〕(平成24年3月31日現在)
■ 役員	(平成24年6月26日現在)
代表取締役会長	平山正之
代表取締役副会長	武田祐次郎
代表取締役社長	永井淳
専務取締役	川合悦蔵
常務取締役	平井修司
常務取締役	裏辻育久
取締役	廣藤文明
取締役	伊澤守康
取締役	新家昭義
監査役 (常勤)	岩瀬豊
監査役 (常勤)	夏目俊信
監査役 (社外)	柴田稔久
監査役 (社外)	唐木康正

■ 支店
東京支店 (東京都港区) 中部支店 (愛知県北名古屋市) 大阪支店 (大阪市北区)

■ 国内主要事業所
豊川製作所 (愛知県豊川市) 新城事業所 (愛知県新城市) 大治事業所 (愛知県海部郡)
幸田事業所 (愛知県額田郡) 九州事業所 (福岡県鞍手郡) 大崎事業所 (愛知県豊川市)
一宮事業所 (愛知県豊川市) 西春事業所 (愛知県北名古屋市)

株式の状況(平成24年3月31日現在)

■ 発行可能株式総数	230,476,000株
■ 発行済株式総数	56,554,009株
■ 株主総数	4,829名
■ 株主の所有者別状況	



■ 大株主の状況 (上位10名)

大株主名	持株数 (千株)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,114
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,542
株式会社 三菱東京UFJ銀行	2,289
明治安田生命保険相互会社	2,276
ジェーピー モルガン チース バンク 385174	2,179
株式会社 りそな銀行	1,668
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,470
財団法人 永井科学技術財団	1,405
株式会社 みずほコーポレート銀行	1,001
新睦会持株会	913

※当社は自己株式2,260千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	期末配当金：3月31日 中間配当金：9月30日
単元株式数	100株
証券コード	6339
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 0120-232-711 (通話料無料)
同連絡先	東京証券取引所、名古屋証券取引所
上場証券取引所	電子公告 (http://www.sinto.co.jp/investor/index.html) (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)
公告の方法	

- 未払配当金の支払いに関するお申出先
株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。
- 住所変更、単元未満株式の買取のお申出先
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座が無いため特別口座を開設された株主様は、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。

Webサイトをリニューアルしました



当社ホームページでは、会社情報、投資家情報、環境への取り組みなど、さまざまな情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

<http://www.sinto.co.jp/>

ブランドスローガン

New Harmony >> New Solutions™

「New Harmony >> New Solutions™」は、新東工業グループの意志であるブランドコンセプトの「技術の差別化」・「信頼のサポート」をグローバルに宣言するブランドスローガンです。

新東工業グループはステークホルダーとの絆を深め、より強い信頼関係を築くことを目指しています。そのためには「技術力」と「お客様をサポートする力」を結び、絶えず進化させ、常に新しいソリューションとペネフィットを提供し続けます。そして幅広い技術の融合により、新しいソリューションと価値を創造します。

こうした企業活動により社会及び環境との調和に貢献していきます。

sinto

New Harmony >> New Solutions™
www.sinto.co.jp

会社案内



志

sinto

New Harmony >> New Solutions™
www.sinto.co.jp

事業案内



創

sinto

New Harmony >> New Solutions™
www.sinto.co.jp

第115期
報告書



新東工業株式会社

結

sinto

New Harmony >> New Solutions™
www.sinto.co.jp

CSR報告書
2012



絆

新東工業株式会社

〒450-0002 名古屋市中村区名駅 3-28-12

Tel 052 582 9211 Fax 052 586 2279

www.sinto.co.jp